

天女の舞道迷い(2010年8月)

単独、テント装備持参。天川川合から弥山、大普賢へと縦走を計画。トラバースする予定が急遽「天女の舞」経由にルート変更し、道迷い。道のない斜面を下り林道に出て事なきをえた。



解説

天女の舞を見て極楽気分の後、北の尾根に入り、旧道・猟師道？を通り、最後は何とか植林地帯・林道へ還ることができました。改めて山の怖さを痛感しました。(HP参照)

2010年なので、地図アプリが発達していない時代。栃尾辻からトラバースルートを急遽変更し「天女の舞」経由で縦走することにしたが、道迷いをした事例。とはいえ、「天女の頂」はピーク。ほぼ直線で進めばよさそうだが、道迷いはそれを許さない。

「天女の舞」から直角に曲がり、北の尾根に入り込む。しかも、どんどん高度を下げ下っているのに戻ろうとしない。「あれっ？」と想着いても、この事例は、テント装備を持っていたせい、水さえあれば数日は大丈夫という心の余裕と、道に迷った場所は、植林地。誰かが通っているという安心感もあったようだ。

この事例は、崖や岩場がなく、滑落せずに林道に出ることができた。しかし、根拠がなく「なんとかなる？」という行動であって、地図の先読みをし、確信をもった行動ではない。行動は、①先読み②ルート維持③現在位置の確認、が重要ということをお忘れではない。